

発行元 子どものための舞台芸術創造団体の会 —Play For Children—

## 記事

趣意書

チャリティー公演のご案内

支援室設置のおしらせ

## 子どものための舞台芸術創造団体の会 構成団体

日本児童・青少年演劇劇団協同組合（児演協）

TEL:03-5909-3064

FAX:03-5909-3065

NPO 法人 日本青少年音楽芸能協会（青音協）

TEL:03-5909-3083

FAX:03-5909-3084

全国専門人形劇団協議会（全人協）

TEL:03-5909-3072

FAX:03-5909-3073

住所(上記3団体共通)

〒160-0023

東京都新宿区西新宿 6-12-30

芸能花伝舎 2-4

全国児童・青少年演劇協議会（全児演）

連絡先 関東ブロック

〒150-0022

東京都渋谷区恵比寿南 2-9-2

カルム恵比寿 505 号室 横山

企画内

TEL・FAX:03-3791-6347

## 届けよう！子どもたちに元気と笑顔を！

～ Play For Children ～

### 舞台芸術を担う私たちにできること

## 趣意書

## 趣意

東日本大震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。また被災地の復興に向けて日夜、ご尽力されている皆様に心より連帯のごあいさつを申し上げます。

さて、私たち4団体は、幼児から児童青少年を対象に舞台芸術活動を専門に展開している、145の劇団や芸術団体です。被災地の子ども達に、私たちの舞台を見ていただくことを通して、子どもたちを励まし、心のケアに少しでも役立つことを願って、今回の結成に至りました。そして大震災で被災した全ての子どもたちに私たちの舞台が届くことを願い、微力ながら支援公演を実施することにいたしました。

私たちの舞台は、舞台劇、人形劇、影絵劇、音楽劇、音楽コンサート、舞踊、パントマイム、サーカスショー、寄席、狂言、歌舞伎、マジックショー、大道芸、各種パフォーマンスなど多種多様なジャンルを擁し、劇場、ホール、集会所、学校（体育館）、保育園、幼稚園、野外などで公演を行っています。

地道で息の長い支援活動をしていきたいと考えておりますので、関係各位のご理解とご協力をいただきますよう、宜しく願い申し上げます。

145の劇団と芸術団体が舞台芸術をとおし、支援活動を展開します。

## 目的

1. 被災した子どもたちに避難所や学校、保育園、幼稚園、集会所、野外などで舞台鑑賞の場を提供すること。

余震が続いているなかで、恐怖と不安におびえながら暮らしている子どもたち、家族や友達や地域の人々と一緒に暮らすことができない子どもたち、明日のことや将来について夢や希望を語れない子どもたちに、舞台でくりひろげる物語や音楽や踊りをとおして心から笑ったり、喜怒哀楽の感情を表すことをとおして、子どもたちの心のケアになることを願い、あらゆる場で舞台活動を展開します。

2. 舞台鑑賞の場をつくと共に子どもたちを励まし、成長していくことを願う被災地の人々との連携を密にしながら、文化芸術を通して被災地の復興に寄与する活動を進めます。

3. 被災した子どもたちの一日も早い心の回復を願い全国の子どもたちの文化芸術に関わる個人や団体との連携と協力の関係をつくっていきます。

## 支援活動の具体的な展開

当面、平成24年（2012年）3月末までとし、活

動の展開次第、復興の状況や受け入れ先団体との協力関係のなかで、平成24年4月以降の活動を考えていきます。

## ・第1期（夏休み前まで）

避難先や集会場、保育施設、幼稚園や公園など子どもたちが集まっている場所で、個人、小規模で動ける遊び、歌や踊りやワークショップ、小さな芝居、パフォーマンスなどを展開する。

## ・第2期（夏休み期間）

夏休み前までに受け入れ先団体との準備を進め、被災地や避難所を訪ねて舞台公演、コンサート、パフォーマンスを計画していく。

## ・第3期（9月以降）

県市町村の自治体、教育委員会、幼稚園協会、児童館連合会、保育園連合会などとの連携で、被災地の小・中学校、幼稚園、保育園、児童館、集会所などで巡回公演を計画する。また地域の子ども劇場や鑑賞団体との共同行動も計画する。

受け入れ先・団体・協力者・賛同者とともに具体的な支援公演を策定し、順次実施していきます。

- ・ 文部科学省
- ・ 文化庁
- ・ 厚生労働省
- ・ 県、市、町、村の自治体
- ・ 被災地の市町村の教育委員会（小学校、中学校、高校）
- ・ 社会福祉協議会
- ・ 被災地の子ども劇場、おやこ劇場、鑑賞団体
- ・ 被災地の幼稚園協会
- ・ 保育園連合会
- ・ 児童館連合会、図書館連合会
- ・ 青年会議所、商工会議所
- ・ 公立施設協議会
- ・ 被災地、避難先の被災者センター
- ・ 学校、病院
- ・ 新聞社、メディア関係団体
- ・ 企業関係
- ・ 子ども文化、芸術に関わる個人や団体など

以上の概要で支援活動を進めていきたいと考えていますが、被災地の状況などを十分に配慮しながら実施にしたいと思っておりますのでご提言ご意見をお寄せいただければ幸いです。

なお、受け入れ先になっていただける団体や個人の方々の募集しておりますのでご協力、ご支援いただきますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

東日本大震災子ども舞台芸術支援対策室  
(略称：支援対策室)

## 東日本大震災チャリティー公演

### Play For Children ～子どもたちの笑顔のために～

2011年5月28日(土) 14:00 / 29日(日) 14:00

入場料 1,500円(3歳以上) 全席自由

※収益金はすべて被災地へのボランティア公演のための支援金となります。

プレヒトの芝居小屋 (西武新宿線・武蔵関駅徒歩6分)

#### ★★★公演予定★★★

(時間はあくまで目安です。また公演内容も予告なく変更する場合がございます。)

5月28日(土) 14:00～(開場 13:30)

5月29日(日) 14:00～(開場 13:30)

14:00 ① 音楽『トロンボーンアンサンブル四人組』アジアミュージックカンパニー 全年齢

14:20 ② クラウン『亀ちゃんのクラウンパフォーマンス』どん亀座 全年齢

14:55 ③ 音楽『ヒカリノオト～トイピアノコンサート～』sound office 音旅舎 高学年～

15:25 ④ 音楽『イツフォーリーズスペシャルライブ～みんなで歌おう みんなの歌を～』ミュージカルカンパニーイツフォーリーズ 全年齢

15:00 ⑤ 音楽『歌子さんのはじめてのコンサート』リーフ企画 乳幼児

※小稽古場にて(この作品は乳幼児のみ対象のため他のプログラムと並行して行います)

16:10 ⑥ 人形劇『西川禎一語り人形芝居』西川禎一おひとり座 全年齢

16:35 ⑦ クラウン『びりとブッチーのクラウンシングシアター』蒼い企画 3歳～

17:05 ⑧ 音楽『タカパーチの音楽屋台』オフィス・タカパーチ 小学生

14:00 ① 音楽『アカペラ テーマパーク アナナス』日本音楽企画 5歳～

14:30 ② 人形劇『人形ファンタジー』ガイ氏即興人形劇場 幼児～

15:10 ③ 音楽『真野賢一コンサート』真野企画 4歳～

15:40 ④ 朗読劇『どんぐりと山猫』東京演劇アンサンブル 10歳～

16:20 ⑤ 朗読『ぼくの詩、あのこの詩…』劇団仲間 小学生～

16:50 ⑥ マジック『たかこういちのマジックアワー』高尾こういち 全年齢

17:10 ⑦ 演劇『キラキラ光レガラス玉(短縮バージョン)』シアター2+1 10歳～

子どものための舞台芸術創造団体の会

〒160-0023

東京都新宿区西新宿 6-12-30  
芸能花伝舎 2-4 児演協内

#### 【連絡先】

東日本大震災子ども舞台芸術支援対策室

TEL/FAX:03-3349-4744

児演協

TEL:03-5909-3064

FAX:03-5909-3065

E-mail

playforchildren2011@yahoo.co.jp

HP

http://www.jienkyo.or.jp/pfc2011/

子どものための舞台芸術創造団体の会 ブログ

http://pfc2011.jugem.jp/



途中入退場も OK です。

お問い合わせ、お申し込みは、子どものための舞台芸術創造団体の会事務局まで。

## 支援室設置とこれからの活動

子どものための舞台芸術創造団体の会では、趣意書に沿った形で活動を円滑に進めるため、支援室を設置することにしました。メンバーは下記の通りになります。また、今後の活動についても、動き始めていますのでお知らせします。

#### 支援室 TEL&FAX

〒160-0023

東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎2F  
日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協)内  
支援対策室

TEL 03(3349)4744 FAX 03(3349)4744

MAIL playforchildren2011@yahoo.co.jp

HP http://www.jienkyo.or.jp/pfc2011/

#### 支援室メンバー

児演協 長谷詔夫・新井浩介・千島清

青音協 土屋友紀子・三宅伸哉

全人協 永野むつみ・大沢直・清水治信

全児演 横山貴央・多田純也

#### 第一次被災地公演班

現在少しずつ情報が集まり始めております。「早く子どもたちの心のケアや元気のために」、という声も届いており、そこで、6月中旬から、1週間程度、少人数で回れる公演キャラバン隊が動き始めます。

公演先など、詳細が決まりましたらブログのほうで紹介していきます。創造団体からは本当に予想以上の多数の公演希望が届いていますので、これからマッチングもうまくやっけていけたらと思います。第二次、第三次と続けていこうと思います。

#### 情報収集継続のお願い

具体的な活動が進行する中で現地受け入れ先など引き続き情報収集を行っています。何かございましたら、支援室までご連絡ください。